

平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 東北化学薬品株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7446 URL <http://www.t-kagaku.co.jp>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 工藤 幸弘  
 問合せ先責任者(役職名) 管理グループ経理部長 (氏名) 小寺 伸哉 (TEL) 0172-33-8131  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第1四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	7,373	6.4	49	6.9	57	17.8	29	△36.9
25年9月期第1四半期	6,931	51.2	46	362.2	48	△21.7	47	95.3

(注) 包括利益 26年9月期第1四半期 61百万円(△28.7%) 25年9月期第1四半期 85百万円(819.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第1四半期	6.33	—
25年9月期第1四半期	9.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年9月期第1四半期	14,300	4,397	30.8	935.84
25年9月期	12,791	4,392	34.3	934.80

(参考) 自己資本 26年9月期第1四半期 4,397百万円 25年9月期 4,392百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	12.00	12.00
26年9月期	—	—	—	—	—
26年9月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,000	7.6	200	60.8	210	61.2	95	△4.8	20.22
通期	29,000	6.2	300	64.7	330	65.8	150	55.8	31.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年9月期1Q	4,800,000株	25年9月期	4,800,000株
② 期末自己株式数	26年9月期1Q	100,877株	25年9月期	100,877株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年9月期1Q	4,699,123株	25年9月期1Q	4,768,714株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策などにより、円安・株高が進み、景気回復の兆しが見られたものの、海外経済の下振れ懸念や平成26年4月の消費税率引き上げ後の需要動向など、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済状況の中で、当社グループはビジネス環境変化に対するスピーディーな体質改革を図り、積極的な営業活動をしてまいりました。

この結果、前年同四半期と比べ売上高は、73億73百万円と4億42百万円(6.4%)の増収、営業利益は、49百万円と3百万円(6.9%)の増益、経常利益は、57百万円と8百万円(17.8%)の増益、四半期純利益は、29百万円と17百万円(△36.9%)の減益となりました。

各セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

(化学工業薬品)

化学工業薬品は医薬品業界への販売増等があり前年同四半期を上回りました。また、同関連機器も設備投資が活発になったことで前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、全体で32億72百万円と4億57百万円(16.2%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は3億円と22百万円(8.3%)の増益となりました。

(臨床検査試薬)

臨床検査試薬は値引要請や在庫調整などにより前年同四半期を下回りました。また、同関連機器は大型案件などがあり前年同四半期を上回ることができました。この結果、売上高は、全体で32億60百万円と2百万円(0.1%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は2億90百万円と13百万円(△4.6%)の減益となりました。

(食品)

食品添加物は円高による材料高騰など厳しい環境でありましたが、前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、8億7百万円と17百万円(2.2%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は71百万円と7百万円(12.1%)の増益となりました。

(その他)

その他は価格競争の激化などにより厳しい環境などで前年同四半期を大きく下回りました。この結果、売上高は32百万円と34百万円(△51.7%)の減収、セグメント利益(売上総利益)は6百万円と10百万円(△62.7%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、15億8百万円増加し、143億円となりました。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、15億3百万円増加し、99億2百万円、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、4百万円増加し、43億97百万円となりました。主な内容は以下のとおりであります。

(資産)

資産の増加の主な原因は、四半期連結会計期間末日が金融機関休業日により現金及び預金が10億15百万円、受取手形及び売掛金が3億69百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債の増加の主な原因は、四半期連結会計期間末日が金融機関休業日により支払手形及び買掛金が14億81百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産の増加の主な原因は、その他有価証券評価差額金が31百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後のわが国経済につきましては、景気の回復は不透明であり、当社を取り巻く事業環境は依然として厳しいものと予想されます。第1四半期までの業績動向を踏まえ、平成25年11月14日に公表した平成26年9月期の第2四半期累計期間及び通期予想につきましては、計画どおり推移しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
重要なものはありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	861,078	1,876,867
受取手形及び売掛金	6,262,655	6,632,247
商品	800,229	937,526
繰延税金資産	14,834	2,335
その他	265,580	247,927
貸倒引当金	△4,944	△887
流動資産合計	8,199,433	9,696,017
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	471,738	468,867
土地	1,661,832	1,661,832
リース資産(純額)	104,299	93,052
その他(純額)	265,361	273,290
有形固定資産合計	2,503,232	2,497,042
無形固定資産		
のれん	129,792	121,680
その他	17,271	17,693
無形固定資産合計	147,063	139,373
投資その他の資産		
投資有価証券	893,247	934,673
リース投資資産	208,659	188,728
その他	863,292	862,592
貸倒引当金	△23,208	△18,187
投資その他の資産合計	1,941,992	1,967,807
固定資産合計	4,592,288	4,604,223
資産合計	12,791,721	14,300,241
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,576,963	8,058,370
短期借入金	430,000	430,000
1年内返済予定の長期借入金	68,760	68,760
リース債務	125,526	131,792
未払法人税等	51,227	14,108
賞与引当金	52,910	15,000
その他	121,288	238,687
流動負債合計	7,426,676	8,956,718
固定負債		
長期借入金	327,180	312,390

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
リース債務	281,723	263,784
繰延税金負債	103,855	125,458
退職給付引当金	74,702	70,121
役員退職慰労引当金	152,188	147,385
その他	32,648	26,731
固定負債合計	972,298	945,872
負債合計	8,398,975	9,902,590
純資産の部		
株主資本		
資本金	820,400	820,400
資本剰余金	881,100	881,100
利益剰余金	2,514,935	2,488,314
自己株式	△46,196	△46,196
株主資本合計	4,170,238	4,143,617
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	222,507	254,032
その他の包括利益累計額合計	222,507	254,032
純資産合計	4,392,746	4,397,650
負債純資産合計	12,791,721	14,300,241

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
売上高	6,931,467	7,373,530
売上原価	6,268,669	6,704,970
売上総利益	662,797	668,559
販売費及び一般管理費	616,262	618,794
営業利益	46,535	49,765
営業外収益		
受取利息	755	864
受取配当金	2,828	3,827
貸倒引当金戻入額	934	—
持分法による投資利益	343	—
その他	3,378	5,082
営業外収益合計	8,240	9,774
営業外費用		
支払利息	5,875	2,321
持分法による投資損失	—	20
その他	427	98
営業外費用合計	6,302	2,439
経常利益	48,473	57,100
特別利益		
固定資産売却益	—	313
受取和解金	—	4,223
段階取得に係る差益	22,500	—
特別利益合計	22,500	4,536
特別損失		
固定資産除却損	250	15
会員権評価損	—	300
リース解約損	—	3,353
その他	1,983	—
特別損失合計	2,233	3,669
税金等調整前四半期純利益	68,740	57,968
法人税、住民税及び事業税	9,712	12,545
法人税等調整額	11,882	15,653
法人税等合計	21,594	28,199
少数株主損益調整前四半期純利益	47,145	29,768
四半期純利益	47,145	29,768

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	47,145	29,768
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38,838	31,524
その他の包括利益合計	38,838	31,524
四半期包括利益	85,984	61,293
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	85,984	61,293
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

平成24年10月1日付で株式会社日栄東海が連結子会社となりました。

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,815,501	3,258,071	790,485	67,408	6,931,467	—	6,931,467
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,815,501	3,258,071	790,485	67,408	6,931,467	—	6,931,467
セグメント利益	277,588	304,078	63,650	17,480	662,797	—	662,797

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

第1四半期連結会計期間で株式会社日栄東海の株式を追加取得したため、のれんが1億62百万円発生しておりますが、特定の報告セグメントには関連づけてはおりません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,272,507	3,260,540	807,955	32,527	7,373,530	—	7,373,530
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,272,507	3,260,540	807,955	32,527	7,373,530	—	7,373,530
セグメント利益	300,576	290,111	71,360	6,511	668,559	—	668,559

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。